

はじめに

みなさん、こんにちは。石井辰哉です。『TOEIC Test 900 点の条件 700 点からの弱点自己診断と対策』をお送りします。

TOEIC の 700 点～ 800 点ぐらいになると、ポキャブラリー、リスニング、文法、読解、どの分野においても多少の得手不得手はあっても、それなりにできるとか、知らないことはあまり出てこないという方が多いようです。

その一方で、ここから先、何をやれば 900 点を取ることができるのかが見えにくくなっていることもあるのではないのでしょうか。700 点ぐらいまでは知らないことやできないことが多かったので、それをつぶしていけば自動的に伸びていたのに、それ以降は手に負えないことが少なくなってしまっているのです。この先どうしたらいいのか分からないということになるようです。

そこで本書は、900 点を取得するための指針となるべく、具体的に何ができるようにならなければならないのかを、12 からなる「900 点の条件」という形で明確に提示しました。そして、それぞれの条件に付属している診断テストを解くことによって、自分に何が足りないのか、これから何をしていけばいいのかが分かるようになっていきます。

実際の試験では、苦手なところを得意なものでカバーしていくことになりますので、これらの条件を全て満たさなければ 900 点が取れないわけではありませんが、1 冊終わる頃には、これまで気がつかなかった自分の弱点や傾向が分かり、きっとこれからの練習方針がはっきりすると思います。

本当の 900 点を目指して

また、本書は真の 900 点を目指すという視点で執筆しました。TOEIC で 900 点というのは、一般の方から見ると尋常な点数ではありません。特に英語が苦手な方にとっては、まさに「ネイティブとほぼ同じレベルである」という思い込みもあるようです。

CONTENTS

このため、たとえば、英語力が必要とされるような職場にいる場合、自分のスコアを申告すると、「900 点あるんだから、これぐらいできるだろう」と思われて、高い英語力が必要な難しい仕事を任されたりするかもしれません。また、プライベートにおいても、友人に 900 点を取ったことを知られると、何かの書類の翻訳を頼まれたり、海外旅行の時に通訳させられたり、いろいろと当てにされがちです。このように、レベルが高ければ高いほど、切実に自分の英語力を心配しなければならないこともあるのです。

この結果、実際に 900 点を取得しても、上司や周りから期待される能力と自分の能力の差に戸惑う方も多く、900 点を取得したのに会社に申告できない、周りの人に言えないという話もよく聞きます。せっかくがんばって 900 点を取ったのに、これではもったいないですね。

こういったことをふまえて本書では、テクニックや問題の傾向分析などに頼らず、純粹に英語力を向上させた結果、900 点がコンスタントに取れるようになる、ということを目指し「900 点の条件」を設定してあります。そのため診断テストの得点設定も厳しめです。私のレッスンではいつも、900 点を目指す受講生の方には、「900 点を取った後のことを考えて練習してください」とお願いしています。多くの方にとっては、900 点という数字だけが重要なのではなく、900 点というスコアと、それが想定する英語力の両方が必要なのではないのでしょうか。実際に英語を使うご予定のある方は、900 点を取ってから慌てなくてもすむように、ぜひ実用的な英語力を目指して練習してください。

この本が少しでもみなさんのお役に立てれば、著者として、そして英語講師として最高の幸せです。みなさんの目標が少しでも早く達成されることを、心よりお祈りいたしております。

石井辰哉

はじめに	3
本書の構成	8

Chapter 1 ● Vocabulary ボキャブラリー編 9

900 点問診票	10
900 点の条件 1 試験中に知らない単語は（ほとんど）出てこない	12
診断テスト 1—反応速度を測る	19
診断テスト 2—複数の意味を知っているかどうかを測るテスト	26
900 点の条件 2 単語を聞いたときでも瞬時に意味を思い出せる	36
診断テスト 3—単語を聞いて意味を答える	39
900 点の条件 3 初級・中級レベルのものは使い方まで覚えている	47
診断テスト 4—単語を正確に使えるかを測る	52
条件を満たすための学習法	68
単語集を使った学習法	69
コラム 本当に覚えが悪くなったのか	71

Chapter 2 ● Listening リスニング編 73

900 点問診票	74
----------	----

900 点の条件 4 不得意なアクセントがなく、リスニング問題で単語自体が聞き取れないことが（ほぼ）ない 76

診断テスト 5—苦手なアクセントを確認する 83

診断テスト 6—単語の聞き取り能力を測る 94

900 点の条件 5 聞き取れた分だけきちんと理解できる 104

診断テスト 7—聞きながら文法を処理しているかどうかを測る 109

診断テスト 8—本当に理解できているかを測る 116

900 点の条件 6 全体の流れが取れており、内容を覚えていられる 130

診断テスト 9—内容を覚えていられるかを測る 134

条件を満たすための学習法 148

リスニング練習法 149

コラム リーディング力も問われる Part3 と Part4 151

Chapter 3 ● Grammar グラマー編 153

900 点問診票 154

900 点の条件 7 苦手な文法項目はなく、どの項目も正確に使える 156

診断テスト 10—さまざまな文法を確認する 160

900 点の条件 8 簡単な項目を決して間違えない 184

診断テスト 11—簡単な項目を間違えていないか 190

900 点の条件 9 選択肢がなくとも Part5 と Part6 の問題が解ける 200

診断テスト 12—英文からヒントを得ているかを測る 204

条件を満たすための学習法 216

グラマー練習法 217

コラム 目安は 14 時 7 分 220

Chapter 4 ● Reading リーディング編 223

900 点問診票 224

900 点の条件 10 1 分間に 150 ~ 180 語以上のスピードで読み、正確に理解できる 226

診断テスト 13—文法・構文を処理しているかを測る 235

診断テスト 14—一度で英文を理解できるかどうかを測る 245

コラム 問われる国語力 259

900 点の条件 11 長文の内容を覚えているので、長文に戻らなくても答えが分かる 260

診断テスト 15—どれくらい内容を覚えているかを測る 264

900 点の条件 12 語彙への依存度が低く、文脈から単語の意味を推測することができる 296

診断テスト 16—単語の依存度を測るテスト 301

条件を満たすための学習法 311

リーディング練習法 312

コラム あれば有利な一般常識 315

900 点問診票の集計 316

達成度の集計 318